

本年開催の G20 会議は来月、中国・杭州市で開催されます。来訪する各国関係者は 15,000 人に上ると見込まれます。G20 成功に向け、青空の下でこの大人数の来訪者を円滑に迎えたいとして、中国は相次いで交通規制や環境規制を打ち出してしており、物流への影響も懸念されます。本号では早くも厳戒態勢の杭州市周辺の規制状況をお届けします。

### 1. 開催が近づく本年 G20 会議

年に1回、世界の重要な経済・金融問題を協議する場である G20 会議(主要 20 国・地域首脳会議)の開催が近づいてきました。周知の通り、本年は9月4、5日の両日に渡り、中国浙江省の杭州市で開催されます。

### 2. 相次ぐ交通規制・環境規制

中国政府や浙江省、杭州市は、G20 会議を成功させるため、相次いで交通規制や環境規制を打ち出しています。

#### (1) 交通規制

この期間に杭州市を訪れる各国関係者は約 15,000 人という大人数が見込まれています。杭州市周辺の交通量を減らすことで、これだけの人のスムーズな移動そして安全を確保するとして、特に交通規制に力を入れています。内外の報道等によれば、

- ・8月28日から9月6日の期間、浙江省は、杭州市内等の普通道路・高速道路においてナンバープレート末尾数字での交通規制(奇数日のみ偶数日のみの交通)の実施
- ・同期間、危険化学品等を輸送する車両の杭州市内等の運行禁止などが行われるほか、

- ・9月1日から9月7日の期間、杭州市は、市内の行政機関や学校を対象に休みとし、企業についても原則休みとすることを推奨

- ・8月28日から9月7日の期間、中国国家観光局は、杭州市内のツアー受け入れを中断などの措置を発表しています。

さらには、車で2時間の上海港の使用電力30%削減などの規制も加わり、以下の工場操業調整とも相俟って、輸出入貨物に関わる物流への影響も懸念されるところです。

#### (2) 環境規制

昨年3月に杭州市での本年の G20 会議開催が報じられて以降、北京五輪(2008年)や APEC(2014年)などの国家的イベントでの周辺工場操業停止の強制等の前例から、杭州市周辺の工場では染色加工業界等で環境規制強化への警戒が高まっていました。

そして実際、予想されていた通り、8月28日から9月6日の期間、杭州市中心部から半径300キロ圏内の工場に操業停止が命じられたと報じられています。杭州市は、G20 会議期間中の PM2.5(微少粒子状物質)の1日平均値上限を1立法メートルあたり35マイクログラム(杭州市の昨年のこの値は57マイクログラム)に決めました。上記のような操業規制のほか、ディーゼル燃料使用バスの運行制限なども行い、目標値の達成に向け尽力しています。



(地図: Google map)



◆ 「北京五輪に伴う各種規制強化とその影響」の詳細につきましては下記をご参照ください。  
(<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2008/05001567.html> 引用:ジェトロHP「調査レポート」)

### 3. G20 成功への思い

南シナ海をめぐる問題が議題にのぼることを警戒して「主題は経済」と外に対して牽制をかけつつ、内に対しては上記のようなさまざまな規制を徹底しながら、青い空の下での円滑な G20 会議運営の実現を期す——。世界の注目が集まる G20 会議成功へかける議長国・中国の強い思いがうかがわれるところです。

杭州市ではすでに人民解放軍戦車・兵士、武装警察が配置され、市内は杭州ナンバーの自動車のみ出入りが許されるなど、杭州市は早くも厳戒態勢に入っていると報じられています。



2008 年の北京五輪の際も交通規制が行われた。写真は 2008 年当時の北京市内の道路。上が規制後、下が規制前の様子。(写真:AP/アフロ)



本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

船舶・貨物・運送の保険の情報サイト「マリンサイト」

[http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/marine\\_site/index2.html](http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/marine_site/index2.html)